

別紙 窓口DXSaaSシステム導入事業 機能要件回答書

対応可否項目へ ○：標準機能として実装 △：個別機能として実装可能（備考欄に開発費用を記載） □：代替運用可能（備考欄に代替運用を記載） ×：実装不可

| No. | 機能区分 | 要望機能 | 機能概要 | 対応可否 | 備考 |
|-----|---------|---|---|------|----|
| 1 | 一括転入 | (一括転入者対応を想定) 届出書データ複製機能 | 複数名での来庁で顔認証機器で在留カードを読み取った場合、住所などの共通情報を一括反映するための事前登録ができること | | |
| 2 | 一括転入 | 在留カード連続取込機能 | 複数名での来庁で顔認証機器で在留カード情報を連続で読み取り、登録ができること | | |
| 3 | 一括転入 | 共通情報の事前登録機能 | 転入先の住所など、共通情報を簡易に反映できること | | |
| 4 | 一括転入 | 編集ステータス表示機能 | 登録した情報の修正など、編集状況のステータス管理ができること | | |
| 5 | 一括転入 | 一括転入登録画面 | 登録した情報を編集する際、連続した入力への対応ができる画面遷移の工夫があること | | |
| 6 | 申請情報取得 | 顔認証機器による、マイナンバーカード、運転免許証、在留カード、特別永住者証明書、パスポート読み込み機能 | 顔認証機器を用いて各カード情報を読み込む。その際暗証番号か顔認証を選択できること | | |
| 7 | 申請情報取得 | 転出証明書読み込み機能 | 二次元コードリーダを用いて転出証明書の二次元コード（世帯コード、各個人コード）を読み込めること | | |
| 8 | 申請情報取得 | 転出証明書外字情報読み込み機能 | 二次元コードリーダを用いて転出証明書の二次元コード（外字コード）を読み込めること | | |
| 9 | 申請情報取得 | 転出証明確認書読み込み機能 | 特例転出情報を住記システムを介して取り込めること | | |
| 10 | 届書作成 | 届書プレビュー表示機能 | 帳票プレビューを見ながら入力ができること | | |
| 11 | 届書作成 | 届書プレビュー入力反映機能 | 入力した内容は、プレビュー側にリアルタイムで反映ができること | | |
| 12 | 届書作成 | 届書プレビュー確認機能 | 帳票プレビューは、操作者の任意のタイミングで表示ができること | | |
| 13 | 申請書作成 | 追加手続き帳票プレビュー表示機能 | ポップアップウィンドウで帳票プレビューが表示できること | | |
| 14 | 案内表作成 | 判定した必要手続きを元に案内表を作成する機能 | 自動判定、ヒアリングによる判定に基づき、申請者ごとに適した案内表を作成できること | | |
| 15 | 案内表作成 | 案内表に必要手続きや相談事項を追加できる機能 | 手続が必要か判定しきれないものや、相談した方がよい手続も案内表に追加できるよう、手動で必要手続きを案内表に追加できること | | |
| 16 | 案内表作成 | 関連性の高い手続を表示する機能 | 案内表に必要手続きを追加する際、関連性の高い手続が表示され、必要なものを追加できること | | |
| 17 | 案内表作成 | 案内書内容変更機能 | 案内票の内容は拠点ごとに変更ができること | | |
| 18 | 申請情報取得 | 顔認証機器による、マイナンバーカード、運転免許証、在留カード、特別永住者証明書、パスポート読み込み機能 | 顔認証機器を用いて各カード情報を読み込む。その際暗証番号か顔認証を選択できること | | |
| 19 | 申請書作成 | 管内住民情報を活用した申請書作成機能 | 管内住民データを検索し、検索結果に一覧表示できること | | |
| 20 | 申請書作成 | 管内住民情報を活用した申請書作成機能 | 当該住民情報を入力画面にマッピングでき、印字できること | | |
| 21 | 申請書作成 | 異動を伴わない申請書作成機能 | セットアップされた帳票に該当する申請書を管内住民情報を活用して申請書を作成できること | | |
| 22 | 申請書作成 | 帳票プレビュー表示機能 | 帳票プレビューを見ながら入力ができること | | |
| 23 | 申請書作成 | 届書プレビュー表示機能 | 入力した内容は、プレビュー側にリアルタイムで反映ができること | | |
| 24 | 申請書作成 | 帳票プレビュー確認機能 | 帳票プレビューは、操作者の任意のタイミングで表示ができること | | |
| 25 | 申請書作成 | 電子サイン機能および筆跡鑑定機能 | タブレットにて申請者に内容確認の後、電子サインを利用できること | | |
| 26 | おくやみ | おくやみ手続き専用機能 | おくやみ手続き用の入り口を用意し、おくやみ窓口に合わせた対応ができること | | |
| 27 | おくやみ | おくやみ関連帳票選択機能 | おくやみ手続に関連した、申請書類を選択できること | | |
| 28 | おくやみ | おくやみ手続き事前準備機能 | 申請者が来庁しおくやみ手続きを開始する前に各課での事前準備を実施することができること | | |
| 29 | おくやみ | 申請者情報追加機能 | 申請者情報については、おくやみ手続きの作成データ起票後任意のタイミングで追加することができ、追加した情報については各種申請書に転記できること | | |
| 30 | おくやみ | おくやみ手続き用ナビ機能 | 通常の申請書選択に加えて、申出事項についてはヒアリング形式に必要な手続を選択できること | | |
| 31 | おくやみ | 関連課への引継ぎ機能 | 作成中のデータについては、関連課がシステムで引き継ぐことができ、情報の確認やデータを参照し、追加手続きができること。また、各担当範囲に合わせて対応することが可能であること。 | | |
| 32 | おくやみ | 案内票作成機能 | おくやみ手続きについて案内表の作成ができること | | |
| 33 | 申請書作成 | 電子サイン一括付与機能 | 申請者が複数手続を同時に実施の際、同一タイミングでプレビューを行うものに対して、サインを一括付与できること | | |
| 34 | 申請書作成 | 情報入力欄の文字数調整機能 | 外国人の名前等、文字数が多い場合、設定された最小の文字フォントになるまで、帳票に反映し表示できること | | |
| 35 | 申請書作成 | 新住所が町内の場合は町内住所検索にて小学校区、中学校区を取得し記録する機能 | 校区マスタから住所に対応した小学校、中学校を入力できること | | |
| 36 | 申請書作成 | 職権記載書対応機能 | 出生届に伴う申請書作成があった場合、出生届の職権記載書には新生児の氏名、児童手当など出生に関連する申請書には新生児の親の氏名や兄弟の氏名を反映させることが可能（異動対象者、事件対象者以外も申請書に記載することが可能）であること | | |
| 37 | 申請書作成機能 | 異動に伴う追加申請書作成機能 | 異動届書作成後、取得した情報を元に追加手続き申請書を作成できること | | |
| 38 | 対応履歴 | 異動届書作成時には対応履歴を残すことができること | 異動対応中に職員がメモツールを用いて入力し、対応の履歴として記録する機能 | | |
| 39 | 添付書類 | 添付書類スキャン機能 | スキャナーを用いて添付書類等をスキャンして画像化できること | | |
| 40 | 添付書類 | 添付書類電子保存機能 | 読み取ったデータを保存できること | | |
| 41 | 添付書類 | 添付書類関連課登録機能 | 住民課等で一度スキャンして保存した添付書類データは、他課で同一住民の受付をする際に、任意のタイミングで住民課等で受付したデータから添付書類を追加することができる（原課ごとに書類をスキャンしなくても良い） | | |
| 42 | 添付書類 | 添付書類追加登録機能 | 受付処理完了後においても添付書類を画像データで取り込めること | | |
| 43 | ナビゲーション | 資格情報を取得し必要手続きを判定する機能 | 管内住民データや転出証明書、転出証明情報から資格情報を取得し必要手続きを自動的に判定できること | | |

別紙 窓口DXSaaSシステム導入事業 機能要件回答書

対応可否項目へ ○：標準機能として実装 △：個別機能として実装可能（備考欄に開発費用を記載） □：代替運用可能（備考欄に代替運用を記載） ×：実装不可

| No. | 機能区分 | 要望機能 | 機能概要 | 対応可否 | 備考 |
|-----|-----------|--|---|------|----|
| 44 | ナビゲーション | ヒアリングによる手続き判定機能 | 申出が必要な手続きについてヒアリングを用いて必要手続きを判定できること | | |
| 45 | ナビゲーション | ガイダンス機能 | 入力項目にアイコン等を設定し補足事項などを表示できること | | |
| 46 | 職権記載 | 職権による処理を行うことができる機能 | 死亡の職権記載の処理にも対応できること | | |
| 47 | 職権記載 | 職権による処理を行うことができる機能 | 婚姻の職権記載の処理にも対応できること | | |
| 48 | 職権記載 | 職権による処理を行うことができる機能 | 出生の職権記載の処理にも対応できること | | |
| 49 | 職権記載 | 職権による処理を行うことができる機能 | 離婚の職権記載の処理にも対応できること | | |
| 50 | 職権記載 | 職権記載の際、本人確認書類の確認を省略できる機能 | 職権記載に不要な届出者情報などは入力項目に乗らないよう制御できること | | |
| 51 | 証明書内容設定 | 発行対象者を手続きの対象またはその世帯に属している世帯員から選択できる機能 | 発行対象者を手続きの対象者またはその世帯に属している世帯員から選択できる（なお、申請者が代理人の場合は、代理人欄に記載できる） | | |
| 52 | 証明書内容設定 | 証明書の種類、使用目的の選択肢、内容の選択肢、1通あたりの手数料単価を登録できる機能 | 証明書は、証明書の種類、使用目的の選択肢、内容の選択肢を登録できること。 | | |
| 53 | 証明書内容設定 | 連携情報活用機能 | 連携情報は、ドラック&ドロップなどを用いず、申請書に印字できること | | |
| 54 | 基幹への連携 | APIやファイル連携を用いた基幹連携用のXML、Json等データを作成する機能 | APIやファイル連携を用いた基幹連携用のXML等データを作成できること | | |
| 55 | 基幹への連携 | 業務所管課で処理が完了したもののについて、「作成済み」「完了」「差し戻し」などに処理状況のステータスを設定できる機能 | 届出書・各種申請書に対して、「受付中」「完了」「差し戻し」など処理状況のステータスを設定できること | | |
| 56 | 基幹への連携 | 職員の誤操作を防止する為、現在の処理状況から、変更可能な処理状況を制限できる機能 | 処理状況に応じた処理しかおこなえないよう、利用範囲を制御できること | | |
| 57 | 他課への伝達 | システムメンテナンスの案内など、システム経由でユーザーに情報を伝達できること。 | ヘッダーにお知らせタブを設置し、システムメンテナンスなどの情報が表示できること | | |
| 58 | 他課への伝達 | 作成済み届書検索機能 | トップ画面から作成済みの届書を検索できる。検索する際は届書番号を入力するか案内表のバーコードを読み取るか届書対象者の氏名で検索すること | | |
| 59 | 他課への伝達 | 案内表に届書NOのバーコードを印字する機能 | 案内書に届書NOのバーコードを印字し、作成済みデータ検索に活用できること | | |
| 60 | 帳票管理 | Excelで作成された帳票データを取り込んで保存する機能 | Excelで作成された帳票データをSVGに変換し取り込んで保存することができること | | |
| 61 | 帳票管理 | 保存した帳票データの編集機能 | 編集機能を用いて、保存された帳票データのレイアウトや文言を編集できること | | |
| 62 | 帳票管理 | 帳票データのデータ出力機能 | 保存、編集した帳票データを出力できること | | |
| 63 | 帳票管理 | 入力項目設定変更機能 | 該当の手続きで取扱う入力項目を職員側で設定できること | | |
| 64 | 帳票管理 | 入力項目グルーピング機能 | 世帯情報や個人情報を入力項目のグルーピングが設定・変更できること | | |
| 65 | 帳票管理 | 帳票への印字項目マッピング機能 | 設定した入力項目の印字する箇所について、職員側で設定できること | | |
| 66 | マルチサポート | マルチサポート機能 | 専用のシステムサポートサイトがあること | | |
| 67 | マルチサポート | 運用実績の表示機能 | サポートサイトから、毎月の届書作成件数や対応時間の確認ができること。また、ユーザーIDから作業毎の対応時間や処理件数などを表示できること。 | | |
| 68 | マルチサポート | 運用レポートダウンロード機能 | システム外のマルチサポートサイトから運用レポートをダウンロードできること | | |
| 69 | 管内住民データ参照 | 管内住民情報取得機能 | 住記システムデータを取得した参照用DBを構築する ・機能別連携 | | |
| 70 | 管内住民データ参照 | 機能別連携による連携構築 | 機能別連携による連携構築ができること | | |
| 71 | 管内住民データ参照 | ネットワーク連携による連携構築 | RPAではなく、ネットワークによる連携ができること | | |
| 72 | システム設定 | ユーザー情報登録機能 | 職員を単位としてユーザー設定 設定する際、ログインID、拠点、担当課、氏名、権限、利用開始日、利用終了日、パスワード | | |
| 73 | システム設定 | ユーザー情報一括登録機能 | CSVで作成されたユーザーリストを取り込んで一括でユーザー登録できる（かつ更新もできる）こと | | |
| 74 | システム設定 | ユーザー情報一括更新機能 | ユーザーの情報を一括で編集、更新できること | | |
| 75 | システム設定 | システム管理者権限設定機能 | システム管理者権限を付与できること | | |
| 76 | システム設定 | 権限設定機能 | 担当課ごとに、権限設定や変更ができること | | |
| 77 | 設定機能 | システム設定や変更を行うための管理画面 | 管理画面にて、設定管理が行えること | | |
| 78 | 設定機能 | 備考メッセージ管理機能 | 備考欄のテンプレートを追加、変更、削除などの登録ができること | | |
| 79 | ダッシュボード | 障害情報表示機能 システム情報表示機能 | 障害発生やメンテナンス情報をシステムに表示、連絡できること | | |
| 80 | ナビゲーション機能 | ヒアリング判定機能の内容編集機能 | 稼働後にナビゲーション機能の編集が職員でできること | | |
| 81 | ナビゲーション機能 | ガイダンス内容編集機能 | 稼働後にガイダンス機能の編集が職員でできること | | |
| 82 | 申請書作成 | 住所カネ索引及び入力補助、補正機能 | 最初の一文字を入力すると、候補となる都道府県や市区町村がサジェスト表示される簡易読み検索ができること | | |
| 83 | 申請書作成 | 肩書マスタ登録と方書入力補助機能 | 設定画面から方書マスタを登録でき、文字入力すると方書候補が表示できること | | |
| 84 | 申請書作成 | MJ+対応 | 標準化後の文字となる、MJ+（当用フォント）への対応ができること | | |
| 85 | 申請書作成 | アドレス・ベースレジストリ活用 | 住所辞書は、アドレス・ベースレジストリの対応ができること | | |
| 86 | 要配慮情報の認識 | 支援措置情報（DV等）取得し、対象者にフラグを立てる機能 | 管内住民参照DBから支援処置対象者情報を取得し該当者にフラグを立てることができること | | |
| 87 | 要配慮情報の認識 | 手続きの対象者に支援措置情報が設定されている場合、警告ウインドウ等で支援措置対象者とわかる機能 | 支援措置対象者がわかるように背景色が変換すること | | |
| 88 | 要配慮情報の認識 | 来庁者及び手続きの対象者に支援措置情報が設定されている場合、住所及び方書は非表示になる機能 | 支援措置対象者の住所が非表示になること | | |
| 89 | 要配慮情報の認識 | 手続きの対象者に支援措置情報が設定されている場合、権限付与されている職員のみ対応できる機能 | 支援措置対象者への対応は権限付与されている職員しかシステム操作できないよう制御できること | | |
| 90 | 要配慮情報の認識 | 手続きの対象者が住民基本台帳上の死亡者である場合、画面上で死亡者であることがわかる機能 | 除票フラグが立ち、死亡者であることがわかること | | |